年間授業計画　様式例

芦花　高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　地理歴史　科目　地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１ 学年　１ 組～　７ 組

教科担当者：　（１組：赤尾）　（２組：赤尾）　（３組：赤尾）　（４組：赤尾）　（５組：赤尾）　（６組：赤尾）　（７組：赤尾）

使用教科書：　（ 帝国書院「高等学校　新地理総合」　）

教科　地理歴史　の目標：

【知識及び技能】　・現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解している。
・調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】　・地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会

【学びに向かう力、人間性等】　・地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。

科目　地理総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球的課題への取組などを理解しているとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	地理に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A地図と地理情報システム 【知識及び技能】読図から地図や地理情報ｼｽﾃﾑの役割や有用性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】地図等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】地図等の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 地球上の位置の違いが私たちの生活へ与えている影響について考えさせる。 地図や地理情報システムの役割と種類を理解させる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint ・一人１台端末の活用　等 GISを実際に利用して、活用方法を考察させる	【知識・技能】読図から地図や地理情報ｼｽﾃﾑの役割や有用性を理解している。 【思考・判断・表現】地図等を多面・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地図等の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	4
	B 結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】時差、日本の領域、国家間の結び付き等を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】日本の位置等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】世界の地域構成の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 国家の領域や国境の定まり方や日本の位置や領域の特徴を理解させる。 グローバル化に伴った世界の国々の結び付きを考えさせる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint ・一人１台端末の活用　等 端末を使った統計地図の作成	【知識・技能】時差、日本の領域、国家間の結び付き等を理解している。 【思考・判断・表現】日本の位置等を多面・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の地域構成の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	C 生活文化の多様性と国際協力 【知識及び技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】変容の要因等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 私たちの生活が地形とどのように結びついているかを考えさせる。 私たちの生活が気候要素とどのように関わっているかを考えさせる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint ・一人１台端末の活用　等 デジタルデータの読み取り、作成	【知識・技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解している。 【思考・判断・表現】変容の要因等を多面・多角的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
	C 生活文化の多様性と国際協力 【知識及び技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】変容の要因等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 東南アジアの季節風（モンスーン）の影響を生かした生活文化について理解させる。 中央アジア・西アジア・北アフリカの人々の暮らしに、イスラム教がどのように関わっているかを考察させる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint ・一人１台端末の活用　等 端末による発表物の作成	【知識・技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解している。 【思考・判断・表現】変容の要因等を多面・多角的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2学期	C 生活文化の多様性と国際協力 【知識及び技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】変容の要因等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ロシアを例に、国家体制の変化が人々の生活文化や産業がどのように関わっているかを考察させる。 国家体制が人々の生活に与える影響について考えさせる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint ・一人１台端末の活用　等 ＧＩＳを活用した調べ学習	【知識・技能】人々の生活文化の多様性や変容等を理解している。 【思考・判断・表現】変容の要因等を多面・多角的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性等の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	D 地球的課題と国際協力 【知識及び技能】地球的課題の傾向性や課題相互の関連性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】課題の現状や要因を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国際協力等の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 地球的課題について、私たちができることについて考えさせる。 食料問題の解決方法や取り組みについて理解させる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint	【知識・技能】地球的課題の傾向性や課題相互の関連性を大観し理解している。 【思考・判断・表現】課題の現状や要因を多面・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国際協力等の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	15
3学期	E 自然環境と防災 【知識及び技能】自然災害の規模や頻度、備えや対応の重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】備え等を多面・多角的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】自然環境と防災の課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 日本の地形について理解させる。 地震や津波の被害を理解し、その備えについての取り組みを考察させる。 災害発生時の危機管理体制の整備について考察させる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint	【知識・技能】自然災害の規模や頻度、備えや対応の重要性を理解している。 【思考・判断・表現】備え等を多面・多角的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】自然環境と防災の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	11
	F 生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】地理的な課題解決への取組や探究する手法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】課題解決への取組を多面・多角的に考察、構想、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】生活圏	・指導事項 生活圏が抱える課題を探求し、どのような方法で地域の特徴をとらえればいいのかといった展望を見い出させる。 ・教材 教科書、ﾜｰｸｼｰﾄ、PowerPoint	【知識・技能】地理的な課題解決への取組や探究する手法を理解している。 【思考・判断・表現】課題解決への取組を多面・多角的に考察、構想、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活圏と地域の展望を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1
							合計 70